



# Tablet admin **PRO**®

## Android Management Tools

**for Windows**

Windows (7/8/8.1/10)

## 取扱説明書

ver3.00

このたびは、Tablet admin PROをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。  
ご不明な点などがありましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

お問い合わせ先

東信電気株式会社 タブレット・アドミン担当  
[newdevpj@toshin-et.co.jp](mailto:newdevpj@toshin-et.co.jp)



## Android OSバージョンについて

**AndroidデバイスのOSバージョンがAndroid6.0以上の場合、USBHUBに接続するごとに、充電モードに切り替わる為、MTPモード（通信モード）への切替が必要になります。詳細はご相談ください。**

## 略称について

本書では、それぞれの社名・製品について、以下のように略称で記載しています。

- 本製品：Tablet admin PRO (タブレット・アドミンプロ)
- 弊社：東信電気株式会社
- Windows:Microsoft Windows
- Macintosh:Apple Macintosh
- デバイス：USB接続できるタブレット/スマートフォン

## 商標について

本書に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標あるいは商標です。

- 記載内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
- 内容および本体などの外観仕様は、予告なく変更することがあります。
- 本製品の故障または使用により発生した直接/間接的損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込や使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。
- 保証及び保守対応は本製品に限ります。あらかじめご了承ください。

## 目次

### はじめに

- 1. Tablet admin PROの機能について P4
- 2. ソフトウェア使用許諾契約書 P7
- 3. ご使用上の注意 P8

### インストールの前に

- 4. 動作環境の確認をします P9
- 5. Windows/Androidの設定確認 P11

### インストールする

- 6. インストールの方法 P14
- 7. アンインストールの方法 P16

### ユーザー権限について

- 8. ユーザーの種類 P17

### 基本的な使い方

- 9. マネジメント画面の構成 P18
- 10. 充電状況をチェックする P19
- 11. デバイス一覧表示の並び順を変える P20
- 12. 貸出履歴管理でのつかいかた P21
- 13. 接続した順番に表示させる P23

### データ同期の方法

- 14. デバイスにファイルを同期させる P24
- 15. デバイスからファイルを削除する P29
- 16. ファイルの保存先とHUBを設定する P30
- 17. 同期したデータを見る P31

### アプリのインストールとアンインストール

- 18. アプリのインストール P32
- 19. アプリのアンインストール P33

### データの吸い上げ

- 20. データを吸い上げる前の設定 P34
- 21. データを吸い上げる P35
- 22. データの履歴を見る P36

### デバイスの管理について

- 23. 登録デバイスの管理 P37

### その他設定

- 24. ライセンスの登録 P40
- 25. ユーザー情報の編集 P42
- 26. お困りのときは？ P44

1

はじめに

Tablet admin PROの機能について

『タブレット・アドミンプロ』は、ペーパーレス会議や、商品管理、製造管理などで多くの場面でAndroidタブレットが利用されている組織で、下記のことを実現するためのソフトです。

- 機能1

**USB接続で  
PC内のファイルを  
Androidタブレットに  
一括で入れたい  
(最大40台)※**  
※4ライセンス必要
- 機能2

**Androidタブレットの  
充電状況を  
一度に知りたい**
- 機能3

**Androidタブレットを  
グループや名前で  
管理したい**
- 機能4

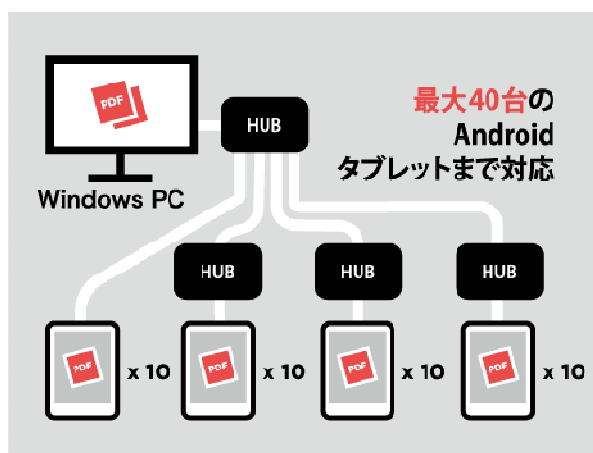
**Androidタブレットに  
アプリのインストール・  
アンインストールしたい**
- 機能5

**Androidタブレットで  
加工したデータを  
一括で吸い上げたい**
- 機能6

**Androidタブレットの  
指定した場所にファイル  
を保存したい**

機能1

## USB接続でPC内のファイルを Androidタブレットに一括で転送したい。



管理用のWindowsパソコンと、USBHUBを経由して、Androidタブレットを10台(4ライセンスで最大40台)接続することで、データ通信を可能にすることができます。

『タブレット・アドミン』のタブレット同期画面で、各接続デバイスにデータの格納と消去の操作をすることが可能です。

詳しくは  
→P24

機能2

## Androidタブレットの充電状況を一度に知りたい

デバイス状態 スロット初期化

名前順(16)	全てのデバイス	接続順	
デバイス	グループ	ユーザー	充電
android-10	開発第二	武者小路健太郎	
android-10	開発第二	武者小路健太郎	
android-10	開発第二	武者小路健太郎	
android-10	開発第二	武者小路健太郎	

デバイス一覧では、接続したAndroidデバイスの充電状況を一度に知ることができます。

さらに、充電状況によって並び順を変える(ソートできる)ので、充電されているデバイスだけ優先的に使う、などの運用も可能となります。

詳しくは  
→P19

機能3

## Androidタブレットをグループや名前で管理したい

デバイス	グループ	ユーザー
android-10	開発第二	武者小路健太郎
android-10	開発第二	武者小路健太郎
android-10	開発第二	武者小路健太郎
android-10	開発第二	武者小路健太郎

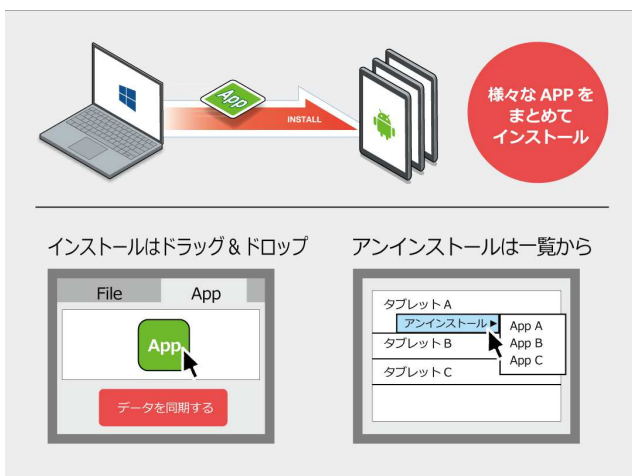
接続したデバイスに所属グループ名や、ユーザー名を設定して管理することができます。

所属部署単位で管理したい場合や、貸出等での利用時に、貸出中か、返却されているかを画面から一度に把握することが可能となります。

詳しくは  
→P37

機能4

Androidタブレットに一括でアプリのインストール・アンインストールしたい



アプリケーションのインストールやアンインストールも一括で同期が可能となり、Androidタブレット導入時のキッティングなどの作業でも工数削減の実現が可能となります。

詳しくは  
→P32

機能5

Androidタブレットで加工したデータを一括で吸い上げたい



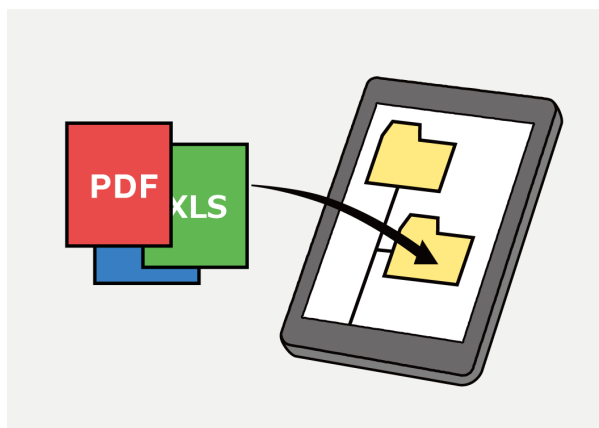
Androidタブレットを使用した人からフィードバックを行えるように編集・加工したデータを一括でダウンロード（吸い上げ）を行えます。

これ機能によりAndroidタブレットをアンケート回収や教育現場、工場での検査チェックシートなどに使用できます。

詳しくは  
→P34

機能6

Androidタブレットの指定した場所にファイルを保存したい



スタンダード版は決まった場所にしかファイル保存ができませんでしたが、PRO版はタブレット内の好きな場所を選択してデータを保存することができます。

詳しくは  
→P30

# 2

## はじめに ソフトウェア使用許諾契約書

東信電気株式会社（以下、東信電気）と本製品のご使用者（以下、お客様）は、本契約書とともにご提供するソフトウェア（以下「本ソフトウェア」という）について次の通り合意します。

### 第1条（使用権）

お客様は1台のコンピュータにおいてのみ本ソフトウェアをインストールし、使用することができます。

### 第2条（譲渡、貸与等の禁止）

1. お客様は東信電気の書面による事前の承認なしに、第1条に規定する本ソフトウェアの使用権を、譲渡（売買、贈与、交換）または貸与等の方法で第三者に提供することはできません。
2. お客様は本製品のレンタル、擬似レンタル行為、中古品取引を行うことはできません。

### 第3条（期間）

1. 本契約はお客様が本ソフトウェアを使用したときから効力を生ずるものとします。
2. お客様は、東信電気から提供された本ソフトウェア、説明書を含む東信電気からの提供物およびその複製物をすべて破棄し、その旨を証明する文書を東信電気に送付することにより、本契約を終了させることができるものとします。

### 第4条（バージョンアップ）

1. 東信電気はお客様に予告なしに改良の為に本ソフトウェアの変更を行うことがあります。
2. 東信電気は本ソフトウェアを改良した新しいバージョンのソフトウェア（以下「新バージョン」という）をお客様に対して有償または無償で提供することができます。
3. バージョンアップキットの提供を受けたお客様は、本ソフトウェアの使用権その他の権利を失い、新バージョンについて新しい契約による権利を取得するものとします。

### 第5条（免責）

1. 東信電気は本ソフトウェアの使用により生じた損害に関していかなる責任も負わないものとします。大切なファイルは必ずバックアップをおとり下さい。この免責規定は、お客様が本ソフトウェア製品をアンインストール（削除）された場合でも適用されます。また、本ソフトウェア製品及び本サービスの内容について、その完全性、正確性、確実性、有用性等につき、いかなる保証も行わないものとします。
2. 本ソフトウェア製品のダウンロード、インストールおよび本サービスの利用は利用者が自己の責任および費用で行うものとし、東信電気はその完全性や正確性等につき、いかなる保証も行わないものとします。
3. 利用者は、本ソフトウェア製品を本利用規約に従い、自己の判断と責任で利用するものとします。

4. 本ソフトウェア製品及び本サービスを提供する機器の故障、トラブル、停電、通信回線の異常ならびにシステム障害等の不可抗力により利用者情報その他利用者に関するデータが消失等することがあります。東信電気に故意または重大な過失がある場合を除いて、かかる事態の発生により利用者情報その他利用者に関するデータが消失、紛失、遅延等した場合、これにより発生した損害につき一切責任を負わないものとしします。

5. 東信電気は、転送ファイルがコンピュータ・ウイルスに感染していないことを保証しません。また万一、転送ファイルがコンピュータ・ウイルスに感染していた場合、それによって発生した損失や損害に対して東信電気は一切責任を負いません。

6. 本製品をご利用いただく際、USBデバックモードを許可に設定する場合があります。これによるPC及びタブレットの情報漏えいに関し東信電気は一切責任を負わないものとしします。

### 第6条（サポート期間）

1. 本製品の販売・配布終了から1年経過した後は本ソフトウェアに関する東信電気のサポートは終了するものとします。
2. 新バージョンが販売・配布された場合、本ソフトウェアは特別な理由により継続される場合を除き販売・配布終了となります。本ソフトウェアに関するサポートも同様に販売・配布終了から1年経過した後に終了するものとします。
3. 前2項の規定にかかわらず、サポート終了後も東信電気の指定した受付期間内に限り、お客様は第4条のバージョンアップのサービスを受けることができるものとします。

### 第7条（本ソフトウェアの変更等の禁止）

お客様は、いかなる理由があっても本ソフトウェアの変更、改作、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルその他を行うことはできません。

### 第8条（著作権）

本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は東信電気に帰属します。本ソフトウェアは、日本の著作権法又はその他関連して適用される法律等によって保護されています。お客様は本ソフトウェアを他の著作物と同様に扱わなければなりません。

### 第9条（その他）

お客様は、いかなる方法および目的によっても、本ソフトウェアおよびその複製物を日本国外に輸出することはできません。

### 第10条（使用許諾契約書）

本書の内容は、東信電気によってお客様に通知をすることなく変更されることがあります。

### 第11条（管轄裁判所）

お客様及び東信電気は本契約に関連して発生した紛争については、東信電気の本店を管轄する裁判所を第一審の管轄裁判所とすることに合意します。

以上

# 3

## はじめに ご使用上の注意

### 注意

本製品はWindowsパソコン用のソフトです。その他のOS搭載パソコンにはご使用になれません。

本製品は、ご使用いただくAndroidタブレットや、管理用のWindowsパソコンすべての動作を保障するものではありません。スペック、OSバージョンにより正しく動作しないものがございます。ライセンスご購入前に、ご使用予定のAndroidタブレットや管理用のWindowsパソコンについてご相談いただくか、無料試用版ソフトで動作確認を行っていただくことをおすすめいたします。

### 注意

Windowsパソコンおよび、AndroidタブレットのOSバージョンアップをすると、本製品が正しく動作しなくなる場合があります。

OSアップデートを実施する前に弊社HPをご確認いただくかお問い合わせください。

Windows7をWindows10にアップデートする際は、アップデート前にTablet admin PROのアンインストールが必要となります。

AndroidデバイスのOSバージョンがAndroid6.0以上の場合、USBHUBに接続するごとに、充電モードに切り替わる為、MTPモード（通信モード）への切替が必要になります。接続後は問題なくご使用いただけますが、アップデートする際は販売店にご相談ください。

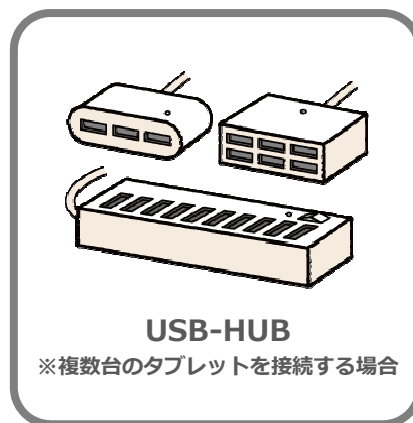
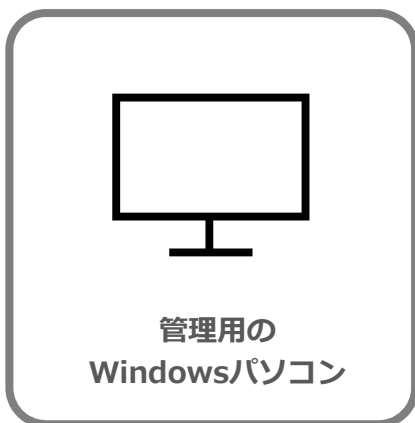


4

インストールの前に  
動作環境の確認をします

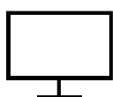
『タブレット・アドミンプロ』を利用するには、管理用のWindowsパソコンとデータを同期させたいAndroidタブレット、そしてAndroidタブレットを複数台接続する場合には、USB-HUBの3つの機器が必要となります。

『タブレット・アドミン』を動かすのに  
必要な3つの機器



所有もしくは購入予定のWindowsパソコン及びAndroidタブレットが、条件を満たすかどうか最初にご確認ください。

ここでは、管理用のWindowsパソコン及びAndroidタブレットの動作環境の必要条件をご説明します。



## 管理用のWindows パソコンの 必要環境条件

OS	Windows(7/8/8.1/10) ※Windows7をWindows10にアップデートする際は、アップデート前にTablet admin PROのアンインストールが必要となります。
CPU	Core i5以降のCPU ※intel Haswell以降のCPU搭載モデルでは、一度に認識可能なUSB機器の数に制限がある場合がございます。
メモリ	4GB以上
画面解像度	1280×768ドット以上
HDD	最低1GB以上の空き容量
USBポート	充電/同期デバイス用ポート： USB Aコネクタメス (USB2.0※) ※USB 3.0ポートでは、一度に認識可能なUSB機器の数に制限がある場合がございます。 ※USB1.1でも動作はいたしますが転送速度が遅くなる場合がございます。 ※接続には別途USB-HUBが必要となります。
その他	.NET Framework4.0 SQL Server Compact 3.5 sp2 (ソフトインストール時に自動的にインストールします。) ※AndroidをPC接続するのに必要な『Androidドライバ』を事前にPCにインストールしてください。



## Android タブレットの 必要環境条件

OS	Android4.4以上 ※Android6.0以上の場合、接続の際モード設定が必要となりますので、アップデート前にご確認ください。 また、すべてのAndroidデバイスを動作保障するものではありません。下記の検証済の動作確認環境以外の場合は、試用版をダウンロードして購入前に事前に確認することができます。
接続台数	1ライセンス：10台 同時利用は4ライセンス購入で最大40台
通信 インターフェース	USB接続
その他	USB接続モードを「メディア転送モード (MTP)」に設定 同期したデータを見るためにファイルマネージャが必要となります。 ※USBデバックモードをONに設定する必要がある場合があります。

### 動作検証環境 について

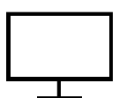
動作検証環境については、『タブレット・アドミン』のウェブサイト  
<http://www.tabletadmin.com>  
にて情報を更新していますので、サイトへアクセスしてご確認ください。

# 5

インストールの前に

## Windows / Androidの設定確認

『タブレット・アドミン』を利用するのに必要な動作環境の確認が終わりましたら、インストールする前に、管理用のWindowsパソコンとAndroidデバイスの設定確認をします。



### 管理用Windows パソコンの設定確認

#### Androidを認識するためのドライバをインストール

マイコンピュータに[ポータブルデバイス]として接続したタブレットが表示されない場合などパソコン上で USB 接続された Android デバイスを認識するために専用のドライバが必要になる場合がございます。

上記の様な現象が発生する場合は、対象となるドライバを下記のリンクより入手してください。

#### Android用 デフォルトUSBドライバ

<http://developer.android.com/intl/ja/sdk/win-usb.html>

#### サードパーティ製 USBドライバへのリンク集

<http://developer.android.com/intl/ja/tools/extras/oem-usb.html#Drivers>



## Android タブレットの 設定確認

**設定は各デバイスごとに行なってください。**

ご確認いただく設定は3つあります。

**各デバイスごとに作業を繰り返してください。**

運用前に一度行えば運用時には必要のない作業です。

### 1:USB接続設定

「USB接続モード」を  
「メディア転送モード(MTP)」にして  
ください。

設定 > 接続設定

で、「メディア転送モード」、「MTP」  
もしくは「メディアデバイスモード」に  
してください。



※デバイスにより設定方法はことなりますので、詳しくはお使いのデバイスのマニュアルをご参照ください。

### 2:USBデバッグモードを有効にする

USBデバッグモードは設定画面に表示  
されておりませんので、下記作業を  
行ってください。

#### 1)開発者モードを有効にする

設定 > 端末情報で、

「ビルド番号」を7回タップする。

#### 2)USBデバッグを有効にする

設定 > 開発者向けオプションで、

「USBデバッグ」にチェックをいれる。

#### 3)PCに接続したときに表示されるダイアログでチェックしてOKボタンを押す。

※USB接続時にUSBデバックONの確認画面が表示される場合はONにしてください。



#### 注意事項

USBデバックモードをONにすると、USB接続時、タブレットの情報を入手することが可能になります。管理PC以外の端末にUSBで接続する場合は、USBデバックモードをOFFにすることをお勧めします。

### 3:ファイルマネージャーのインストールと同期フォルダの指定



同期されたデータを見るには、Android タブレットにファイルマネージャー アプリをインストールしておく必要があります。

同期フォルダの指定方法については、各ファイルマネージャーの利用方法をご確認ください。

※ご使用のタブレットにファイルマネージャーがインストールされる場合は必要ありません。

#### タブレット・アドミンおすすめの ファイルマネージャー



#### ES ファイル エクスプローラー

写真や音楽、動画やテキストファイルなどの種別ごとに、本体及びSDカード内のデータを整理して表示してくれるので、何がどこに入っているかを簡単に把握することができます。

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.estrongs.android.pop&hl=ja>



#### Filecommander (無料バージョン)

File Commander (ファイルコマンダー) は、タブレット内のファイルやフォルダーを探したり、操作するために使用するファイル管理アプリ (ファイラー、ファイルマネージャー) の一種です。

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.mobisystems.fileman&hl=ja>

6

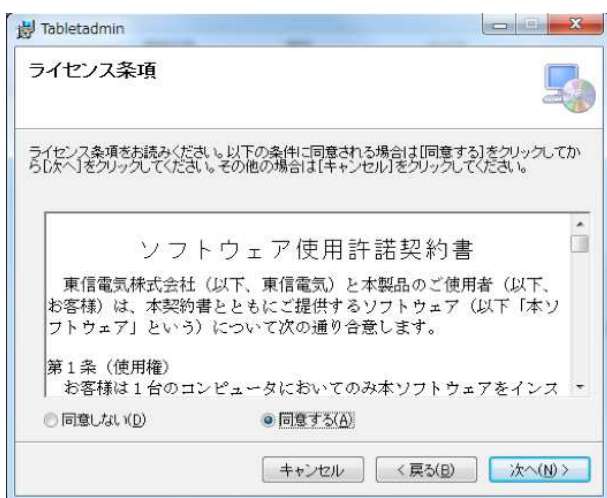
インストールする  
インストールの方法



スタート画面

ダウンロードしたファイルを解凍してできたフォルダ内の「setup.exe」をクリックすると左の画面が表示されます。

「次へ」をクリックしてください。




ライセンス条項の同意

ライセンス条項をお読み頂いて、同意される場合は同意にチェックを入れてから、「次へ」をクリックしてください。



インストールフォルダの選択

『タブレット・アドミン』をインストールするフォルダを選択します。変更しない場合は、「次へ」をクリックしてください。

 注意事項

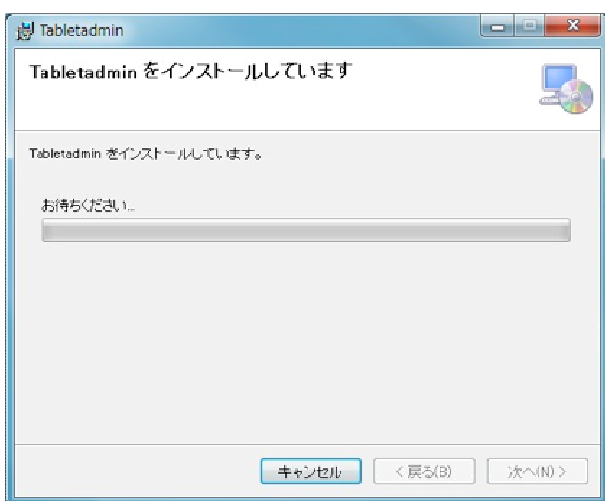
デフォルト指定以外の場所にインストールするとプログラムが正常に動作しない場合があるので注意してください。プログラムファイルへのインストールはしないでください。



### インストールの準備完了

インストールする準備ができました。

「次へ」をクリックしてください。



### インストール中

インストール中です。

お待ち下さい。



### インストールの完了

インストールが完了しました。

画面を閉じて、インストールを終了してください。



インストールが完了すると、デスクトップに『Tablet admin』アイコンが作成されます。

#### .NET Framework4、SQL Server Compact 3.5 SP2 のインストールについて

『タブレット・アドミン』の動作には、Windows OS の開発元であるMicrosoft社より配布されています「.NET Framework4」並びに「SQL Server Compact 3.5 SP2」のインストールが必要となります。はじめて『Tablet admin PRO』をインストールする際には、本プログラムのインストールに先駆けて上記プログラムのインストールダイアログが表示されインストールを促される場合があります。画面の指示に従いインストールを実行してください。

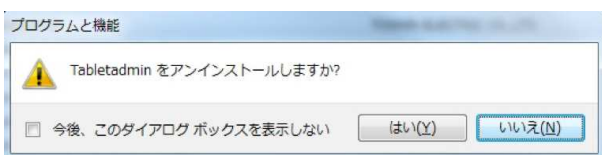
7

インストールする  
アンインストールの方法

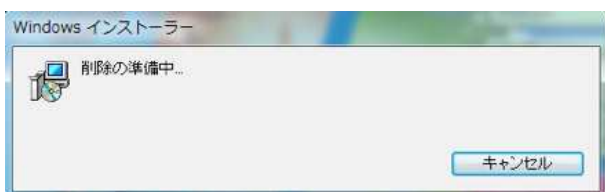
ソフトウェアが不要になった場合は、管理者（Administrator）権限でパソコンにログオンし、ユーティリティを終了させて、次の操作で削除してください。



1 コントロールパネルの「プログラムと機能」で「Tablet admin」を右クリックして、アンインストールを選択します。



2 左の画面が表示されるので、「はい」を選択してください。



3 アンインストールが完了するまでに数分かかります。アンインストールが終了するとデスクトップのアイコンが自動的に削除されます。パソコンを再起動してください。

 注意事項

アンインストールを実行しても、インストール時に作成された『Tablet admin』のフォルダ（デフォルトはドキュメントフォルダ内に作成されます。）は削除されません。フォルダ内には、これまでの設定情報やライセンス情報が保存されており、再インストールした際に設定が引き継がれます。

完全に削除したい場合は、このフォルダも削除してください。

**フォルダを削除してしまうと、ご購入いただきましたライセンス情報も削除されてしまいますのでご注意ください。**



8

ユーザー権限について  
ユーザーの種類

『タブレット・アドミンプロ』には、権限の違いによって2種類のユーザーがあります。

Androidタブレットのデータ同期ができる「マネジメント・ユーザー」権限と、Androidタブレットの管理やマネジメントユーザーの管理ができる「管理ユーザー」権限です。ファイル同期等の運用として利用する場合は、マネジメント・ユーザー権限で利用可能です。

**マネジメントユーザー**

最大 **5** 名



- ファイルの同期
- 充電状況の把握
- 接続中の有無の把握
- データの吸い上げ

**マネジメントユーザーは最大5名まで登録できます。**

**管理ユーザー**

**1** 名



- ファイルの同期
- 充電状況の把握
- 接続中の有無の把握
- データの吸い上げ

- 登録タブレット管理
- ライセンス管理
- ログインユーザー管理
- 同期設定
- データ吸上げ設定
- 履歴管理

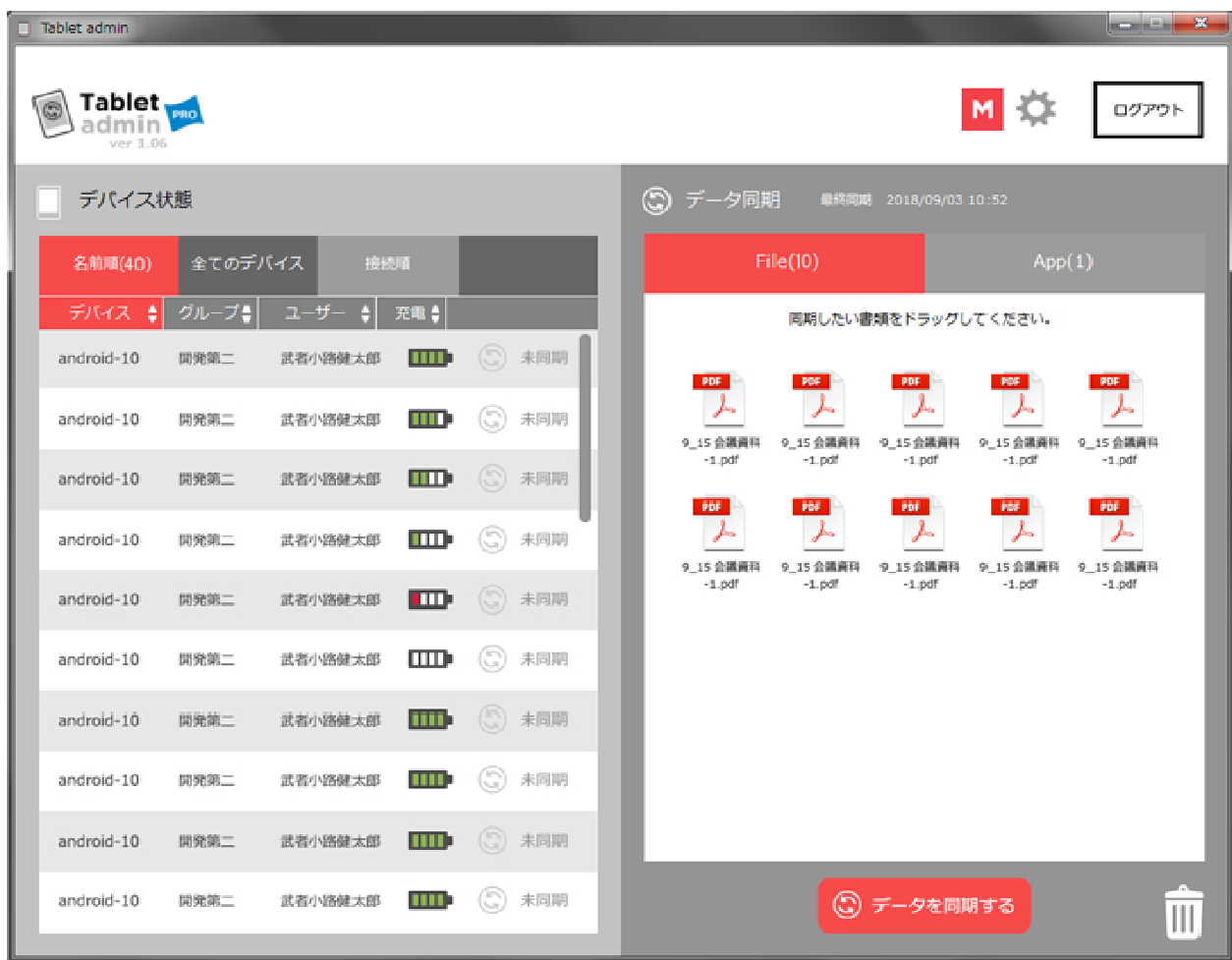
9

基本的な使い方  
マネジメント画面の構成



ログインすると最初に表示される画面が「マネジメント画面」です。  
ここでは、マネジメント画面の構成についてご説明します。

**マネジメントユーザーはこの画面ですべての機能をご利用いただけます。**



↑  
デバイス一覧表示エリア

接続されたデバイスが表示されるエリアです。  
10台以上の場合はスクロールして見ることができます。  
デバイス名、グループ名、ユーザー名、充電状況、同期状況などを知ることができます。

詳しくは →P19

↑  
データ同期エリア

Androidタブレットに同期させたいデータを入れるエリアになります。  
ここにあるファイルがAndroidタブレットに同期されます。  
ファイルがない場合は空の状態が同期されます。

詳しくは →P24

10

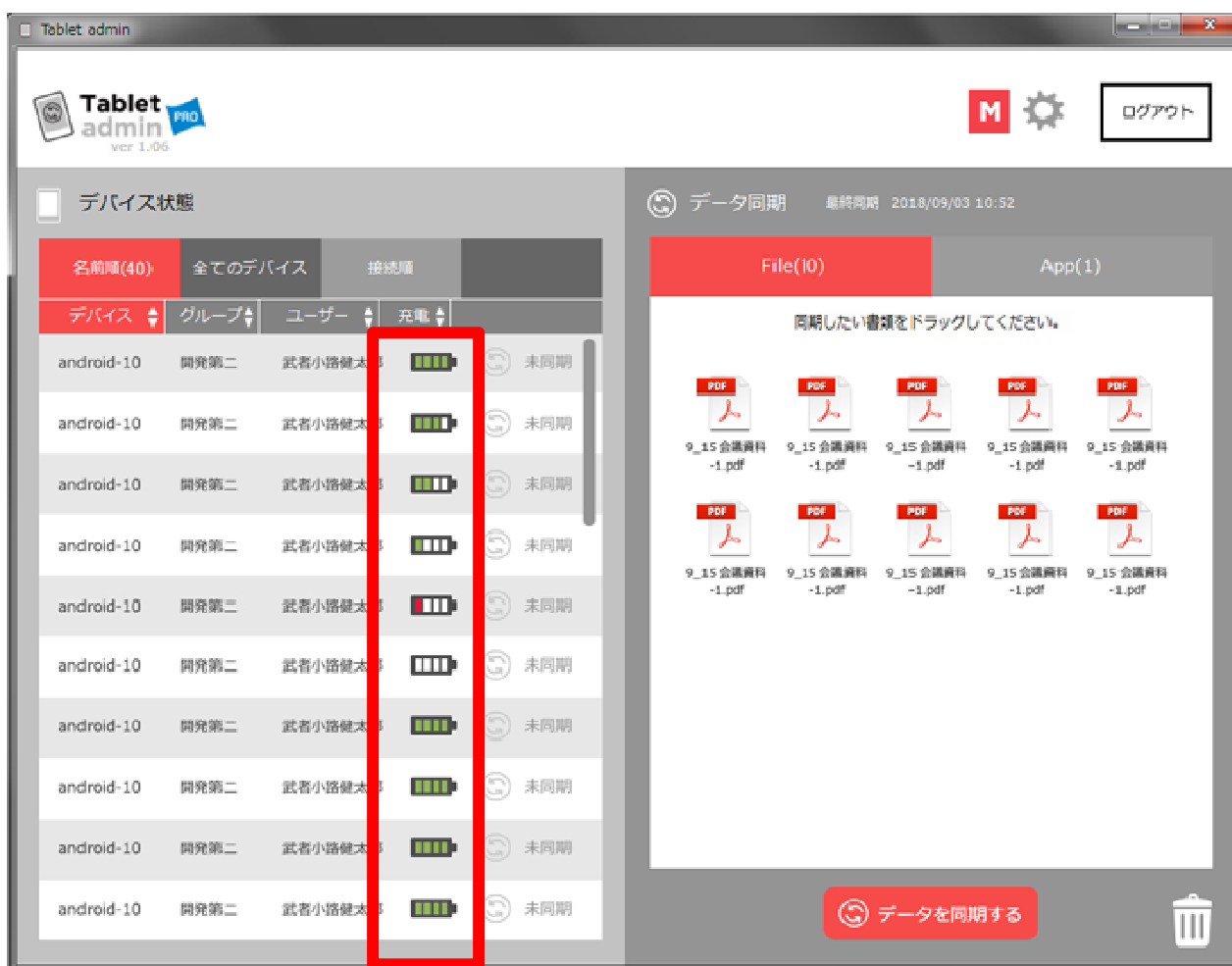
基本的な使い方

充電状況をチェックする



『タブレット・アドミンプロ』はAndroidタブレット本体を確認しなくても、充電状況をチェックすることができます。充電状況は、「マネジメント画面」の左側の「デバイス一覧表示エリア」に4段階の充電アイコンで表示されます。

※タブレットを接続してもバッテリーの状態が表示されない場合はP12「USBデバックモードを有効にする」を行ってください。



ソート表示

上の項目部をクリックすると、充電されている順、されていない順に表示を並べ替えることができます。  
Android本体とここに同じ名前を付けておくと、保管カートなどご利用の場合は、すぐに満充電のAndroidを見つけることができます。

表示の種類

-  75%以上
-  75%未満
-  50%未満
-  25%未満
-  15%未満
-  0%/情報なし

※バッテリーの状態は、対象タブレットによって取得の可否、状態の変化に違いがあります。また同期中、一時的にバッテリーの状態が表示されない場合があります。

11

基本的な使い方

デバイス一覧表示の並び順を変える



デバイス一覧表示では



を表示しています。

そのうち、同期状況以外のデータは、**昇順、降順**でソートすることができます。

最初に開いたときの表示は、「デバイス名」順となっています。

画面ではソートされている項目の背景がピンク色で表示されています。

上の画像の項目名をクリックすると、まず昇順で表示され、もう一度クリックすると降順となります。

選択されている項目は、背景色がピンク色になります。

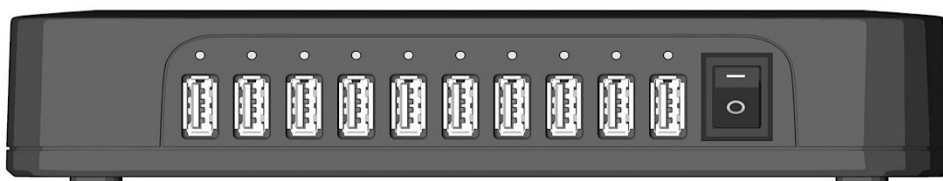
※ソートをご利用いただくには、P37 「登録デバイスの管理」画面で、名前の登録をしてください。

## 並び方のルール

『全てのデバイス』タブでの並び方のルールは、『USB-HUB』がタブレットを認識した順に上から表示されます。（スロット番号順ではありません。）

### 『USB-HUB』のスロット順に接続する

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 POWER



### 『タブレット・アドミン』の「全てのデバイス」の表示順

デバイス状態		スロット初期化	
名前順(33)	全てのデバイス	接続順	
接続状態	デバイス	充電	
接続中 2015/12/23 16:20:47	接続 04.Nexus 7	 未同期	
未接続 2015/12/23 16:27:18	接続解除 05.Nexus 7	 未同期	
接続中 2015/12/23 16:20:53	接続 03.Nexus 7	 未同期	

スロットの順番に並べるには1台のタブレットを使って『USB-HUB』のスロット番号の順番にタブレットを接続していき、ハブのスロット番号を認識させます。

一度ハブのスロット番号を記憶させると、どのタブレットを接続しても、上から順番にスロット番号の1,2,3という順番に並びます。

※PCの内部で接続されたデバイスが表示される場合は、同期設定で接続するHUBを選択してください。

## 一度でも接続されると表示される

一度接続されたデバイスは、接続解除すると「未接続」として表示されます。

一番最初に接続されたハブのポートを記憶して表示しますので、順番を変えたい場合はスロット初期化を行ってください。

※Androidタブレット以外のデバイスをUSB-HUBに接続した場合も、デバイス状態に表示される場合がありますので、表示したくないデバイスは、監視・設定画面の登録タブレット管理で「非表示」に設定してください。

## 表示不要のデバイスを削除する

### スロット初期化ボタン



デバイスの順番を一度整理したい場合は、全てのデバイスのUSB接続を外した状態で、「スロット初期化」ボタンを押してください。

再接続後、接続されているデバイス以外は表示されなくなります。

12

基本的な使い方  
貸出履歴管理での使い方



USB-HUBのポート番号に繋ぐタブレットを固定化することで出来る便利な使い方をご紹介します。

貸出履歴管理とは？

Androidタブレットの貸出を行う場合に、返却されているかどうかをすぐにわかるようにする機能です。『タブレット・アドミンプロ』の場合は、接続されているかされていないかを把握できるような画面で確認ができるようにしています。

- 1)接続された日時
- 2)接続解除された日時

を知ることができるので、貸出デバイスの有無の詳細を把握することが可能になります。

接続状態を知るには？



デバイス一覧表示エリアの一番上にある『全てのデバイス』タブをクリックします。

未接続	2015/12/23 16:27:18	接続解除	05.Nexus 7
接続中	2015/12/23 16:20:53	接続	03.Nexus 7

接続中か、未接続かがわかるような表示になるので、それによって、

- 1)貸出中は未接続
- 2)戻っているデバイスは接続中

ということが把握できるという仕組みです。

※異なるスロットに接続すると履歴が上書きされてしまうためご注意ください。

13

基本的な使い方  
接続した順番に表示させる



接続テストなどで利用するときには便利な機能です。PCに新しくUSB接続したデバイスが一番上に表示されます。

接続順タブをクリック

デバイス一覧表示エリアの一番上にある『接続順』タブをクリックします。

運用テストなどで、今接続されたデバイスが何かをすぐに知ることができるので、接続エラーなどが発生したときは解決しやすくなります。

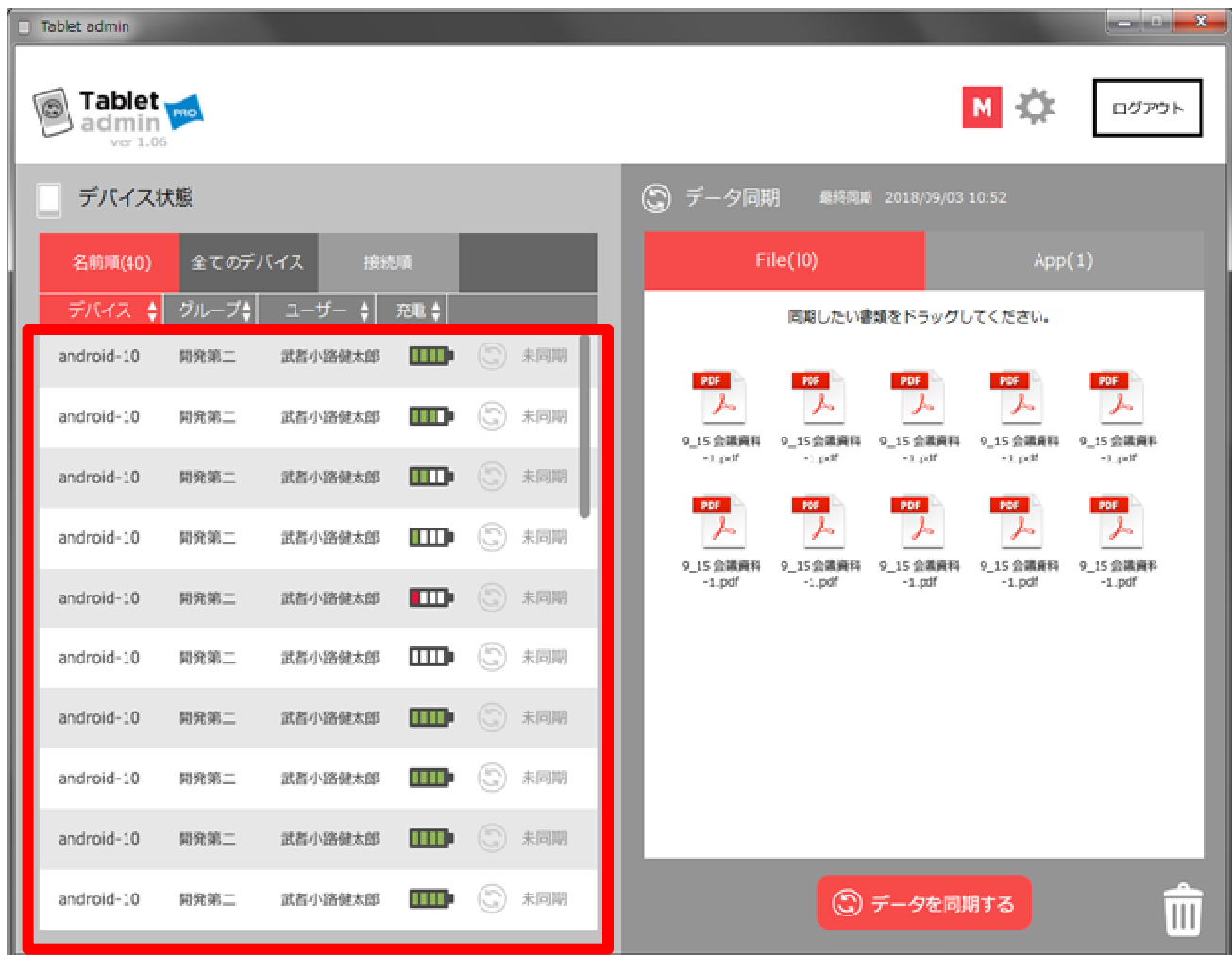
14

データ同期の方法  
デバイスにファイルを同期する



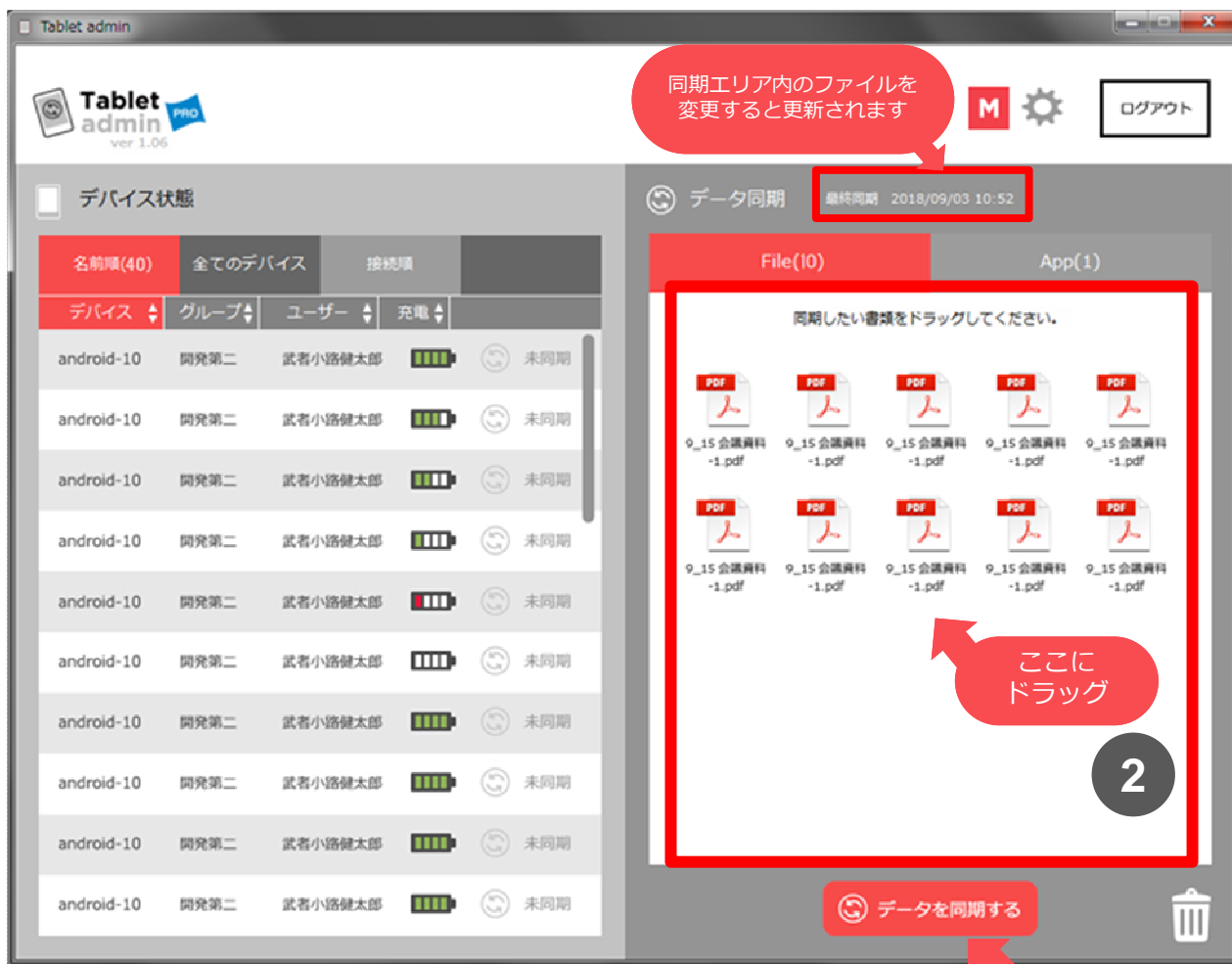
『タブレット・アドミン』のメインの機能である、Androidタブレットへの一括データ同期の方法についてご説明します。方法は簡単で、Androidタブレットを接続した状態で、「マネジメント画面」右側の「データ同期エリア」にファイルをドラッグして、下の「データを同期する」ボタンを押すだけです。

- 1 左側の「デバイス一覧エリア」で同期したいAndroidデバイスが接続されていることを確認する



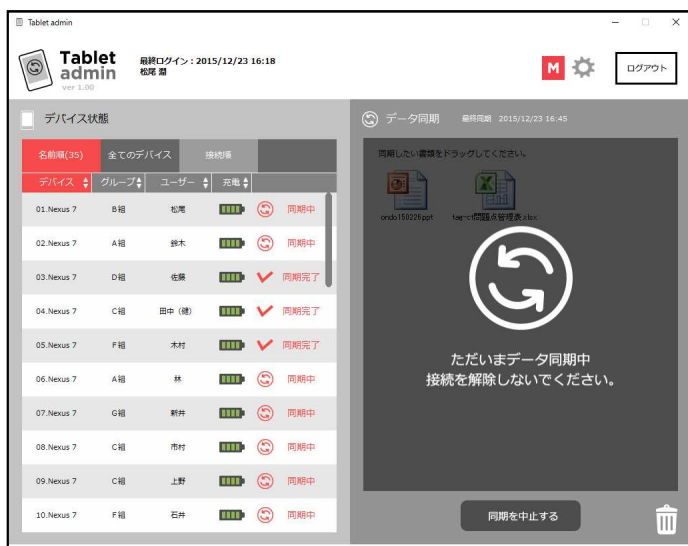


**2** 同期したいファイルを  
右側の「データ同期エリア」にドラッグする



**3** 同期したいデータが準備できたら、  
下の「データを同期する」ボタンをクリック

**3** 「データを同期する」ボタン  
をクリック



**4** 同期がはじまります

同期中は、左側の「デバイス一覧エリア」にはデバイス毎の同期のステータスを見ることができます。

右側の「データ同期エリア」はクリックできないようになります。

同期を中止したい場合は「キャンセル」ボタンを押してください。

アクセスはランダムで行われるため同期完了の順番は順不同です。

## Fileタブ/Appタブ

『タブレット・アドミンプロ』はデータ同期フォルダにファイルやアプリケーションをドラッグ&ドロップすると自動でファイルとアプリケーションを認識してそれぞれのタブに振り分けられます。

Fileタブにはファイルが自動で振り分けられファイル数が表示されます。

Appタブにはアプリケーションが自動で振り分けられファイル数が表示されます。



## フォルダごと同期

『タブレット・アドミンプロ』はファイルの同期に加えてフォルダごと同期することもできます。



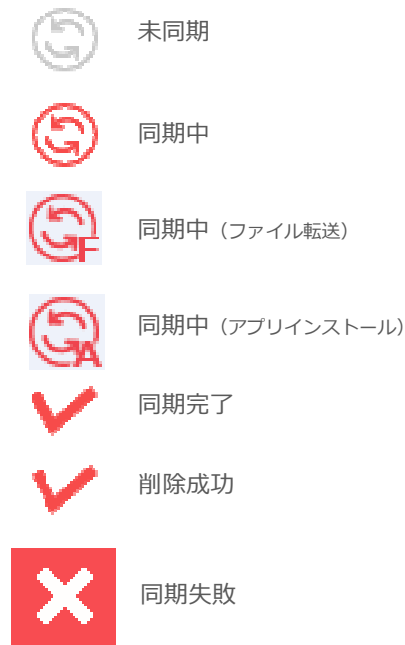
フォルダの階層を維持したままデータ転送が可能ですので、装置単位での図面やファイルをそのままタブレットに送り込めます。

また、データ同期エリアに移動した後、フォルダの中身を確認することもできます。

### 同期アイコンについて

「デバイス一覧エリア」には、接続されたばかりのAndroidタブレットは、「未同期」と表示され、同期されていない状態となります。未同期のタブレットは、画面右エリア下の「データを同期する」ボタンを押すことによってデータの同期処理が実行され、「同期中」と表示が変化します。その後、同期処理が実行されたタブレットは、結果に応じて「同期完了」または「同期失敗」と状態が変化します。（アンインストールを実行し成功した場合は「削除成功」と表示されます。）

未同期でなくなったAndroidタブレットの同期状態は、タブレットの接続状態(接続/未接続)が変化することで再度「未同期」に変化します。また画面右側の「データ同期エリア」のファイルの内容が変更された場合は、タブレット一覧に表示されている同期状態が全て「未同期」に変化します。



### 同期に失敗した場合

画面左側の「デバイス一覧エリア」にAndroidタブレットが表示されているが、同期に失敗する場合

#### もう一度同期し直す

そのままの状態でもう一度「データを同期する」ボタンを押して再同期してください。  
※同期完了したデバイスは再同期されません。

#### 転送モード に変更する

接続の際、充電モードに切り替わっている場合がありますので通信モード（MTP）に変更してください。

#### USBの接続を やりなおす

Androidタブレットから一度USBケーブルを抜き、再度接続しなおしてください。

#### Androidタブレット を再起動する

Androidタブレットの電源を一度落とし、再度電源をONにしてから接続してください。  
※PCの再起動が必要になる場合もあります。

## 同期条件について

『タブレット・アドミン』を利用してAndroidタブレットと同期するためには、最低でも以下の条件を満たす必要があります。

### Androidタブレット

MTP(メディア転送モード)による接続が可能であること  
(タブレットに応じたドライバがPCにインストールされている必要があります。)

詳しくは →**P12**

### Androidタブレット

ADBによる接続が必要な為USBデバッグモードがONであること

詳しくは →**P12**

### Androidタブレット

タブレットのストレージにロックがかかっていないこと

### Androidタブレット

タブレットのストレージに余裕があること

### Androidタブレット

データの同期先がタブレットの書き込み禁止領域に設定されていないこと

### タブレット・アドミン

同期状態が「同期完了」でないこと

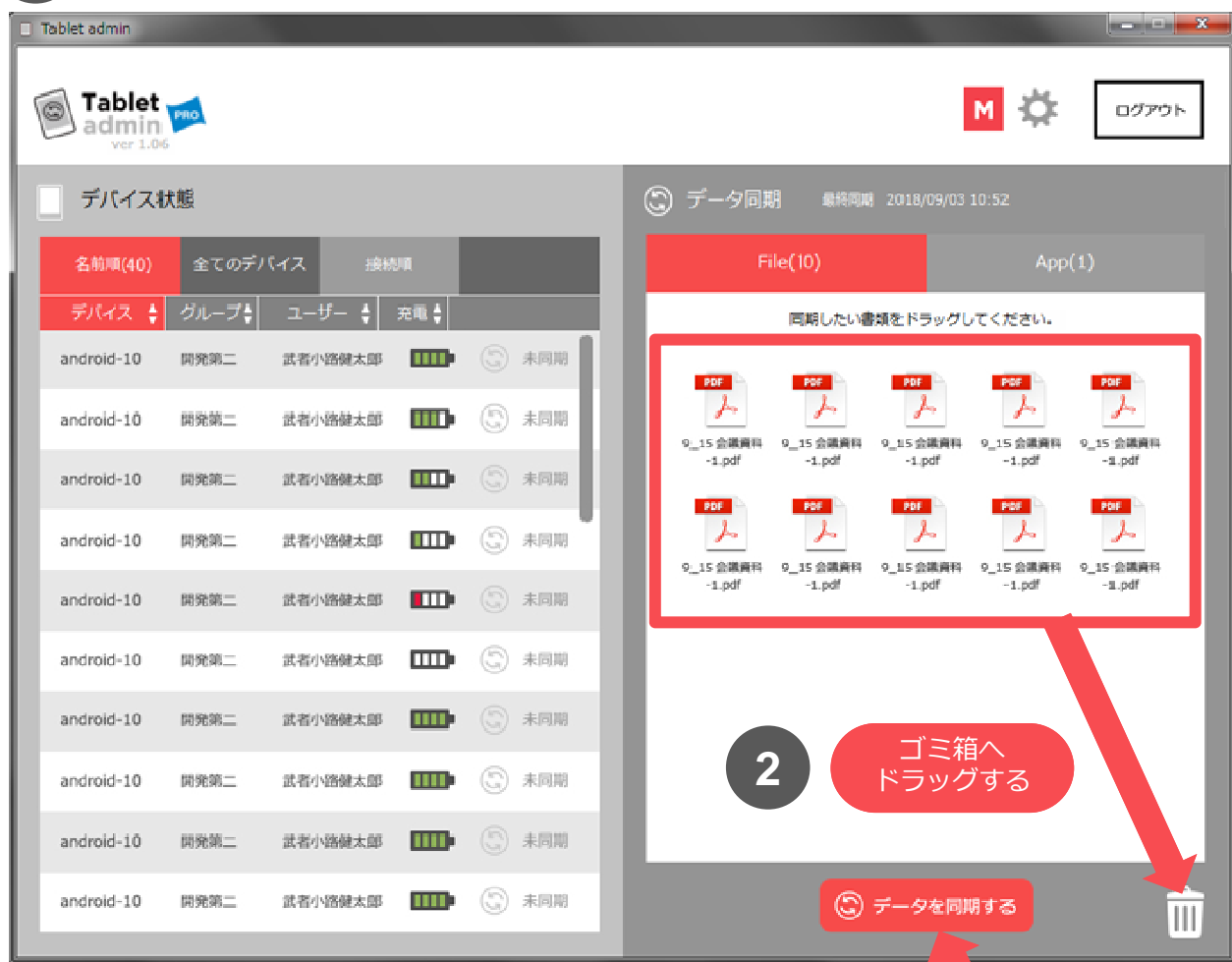
15

データ同期の方法  
デバイスからファイルを削除する



Androidタブレットから同期したファイルを削除する方法をご説明します。  
基本的には、データを同期する方法と同じ操作です。

- 1 左側の「デバイス一覧エリア」で同期したいAndroidデバイスが接続されていることを確認する



- 2 削除したいファイルを選択して、ゴミ箱へドラッグするか、右クリックして出てくるメニューから「削除」を選択してください。
- 3 最後に、「データを同期する」ボタンをクリックして同期が完了でAndroidタブレット内のデータは削除されます。

16

データ同期設定

ファイルの保存先と同期するHUBを設定する



Tablet admin PROではAndroidタブレット側の保存先を設定することができます。  
また、デバイスが接続されたUSBHUBを選定することによって、同期するデバイスを選定できます。  
以下の手順で行ってください。



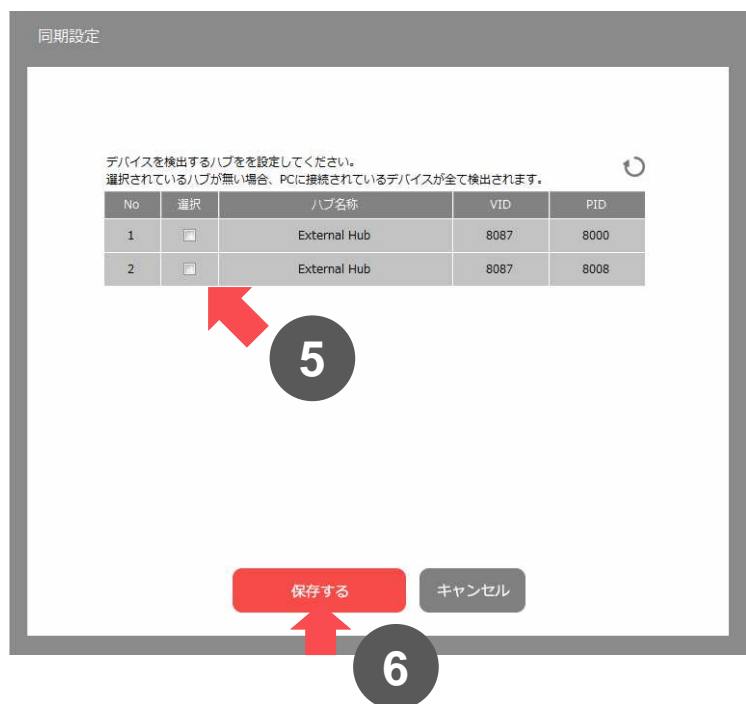
1 設定画面で「同期設定」をクリック

2 同期先のドライブとフォルダを指定

同期するドライブを選択し、データを格納するフォルダを設定します。

同期ドライブは、接続するAndroidデバイスによって、取得に時間がかかる場合があります。

3 「保存する」ボタンをクリックして完了



4 同期するUSBHUBを設定する場合は「HUB設定」をクリック

5 同期したいデバイスが接続されたHUBを選択

選択されたUSBHUBに接続されたデバイスのみがトップ画面に表示されます。

チェックをすべて外すと、PCに接続されたデバイスがすべて表示されます。

6 「保存する」ボタンをクリックして完了

17

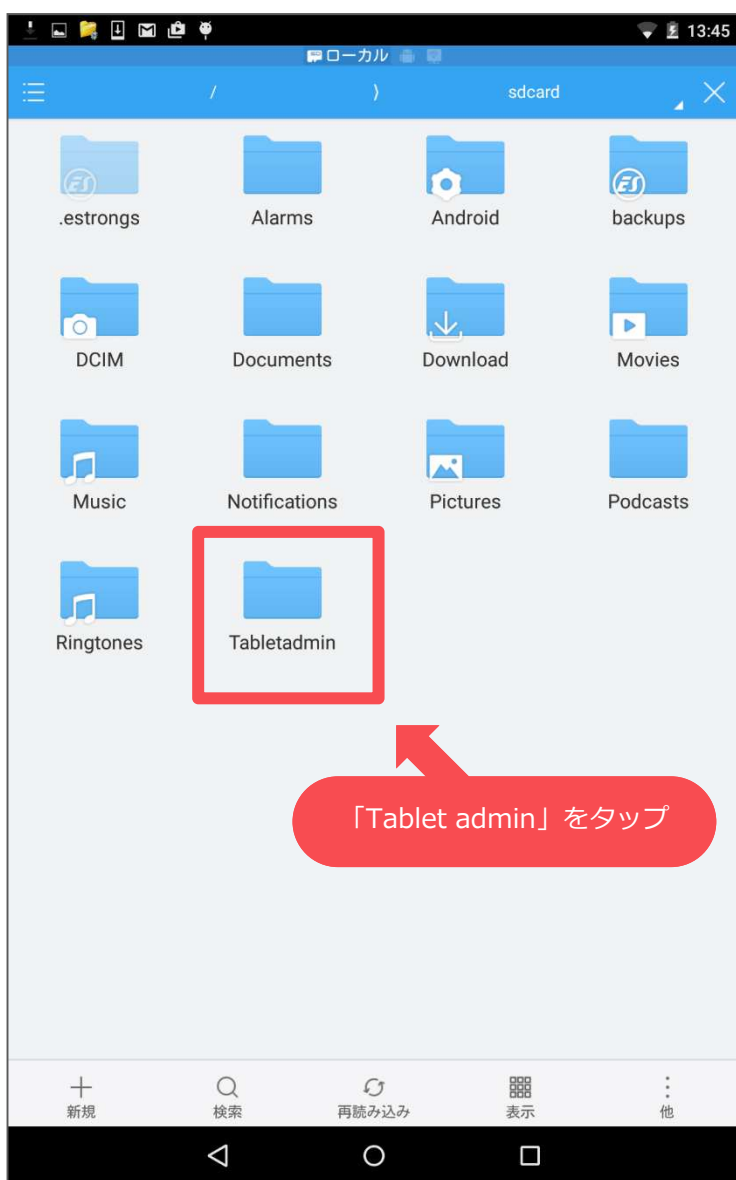
データ同期の方法  
同期したデータを見る



『タブレット・アドミン』で同期させたデータは、Androidタブレットでは、ファイルマネージャーから見るすることができます。ファイルマネージャーについては、P13をご覧ください。

- 1 ファイルマネージャーを開いて「Tablet admin」フォルダをタップします。

※「ES ファイルエクスプローラー」画面



『タブレット・アドミンプロ』は同期設定画面でAndroidタブレット内の選択した場所にファイルを保存することができます。保存したデータを確認する際ファイルマネージャーを開いて同期されたデータをご覧頂くことができます。

 注意事項

Tablet admin内のファイルをアプリケーションで開いた状態のまま、再度同期をかけると、同期に失敗することがあります。  
**必ずアプリケーションを終了してから同期してください。**

もし同期に失敗した場合は、AndroidタブレットからUSBケーブルを抜き、タブレット再起動後USBを接続し直してください。

18

アプリのインストールとアンインストール  
アプリのインストール



Tablet admin PROではAndroidタブレットに自動でアプリのインストールができます。  
以下の手順で行ってください。

- 1 インストールしたいアプリケーションファイル（APK）をデータ同期エリアにドラッグ&ドロップする。



- 2 APKファイルは自動的にAppタブに振り分けられます。  
アプリのインストールとファイルの同期は同時に行うことができます。

- 3 同期したいデータが準備できたら、下の「データを同期する」ボタンをクリック

アプリはタブレットの指定された領域にインストールされます。

インストールしたアプリのAPKファイルは自動で消去されます。

(Androidタブレットにファイル自体はコピーされません。)



19

アプリのインストールとアンインストール  
アプリのアンインストール

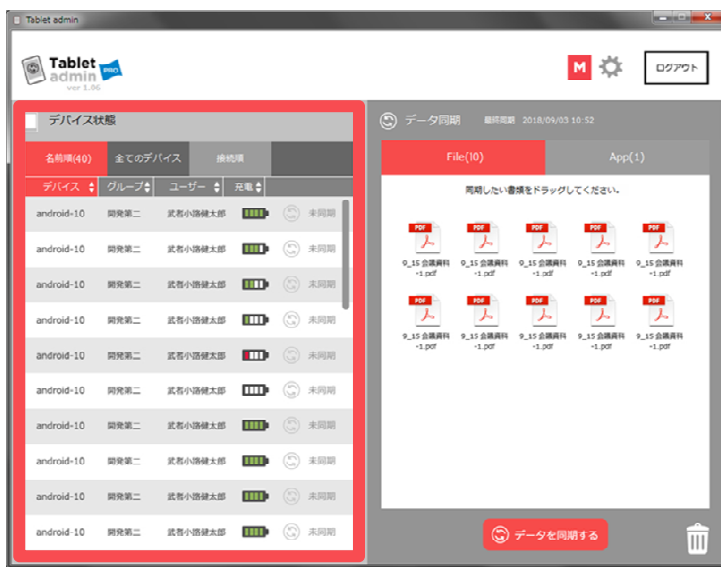


Tablet admin PROではAndroidタブレットにインストールされているアプリケーションを選択し一括アンインストールすることができます。

以下の手順で行ってください。

1

デバイス一覧の中からデバイスの1台にカーソルを合わせて左Ctrl+右クリック動作に必要なアプリも選択可能な場合がありますので、ファイルをよく確かめてから実行してください。



2

表示されたリストの中からアンインストールしたいアプリケーションファイルを選択します。

3

実行確認画面が表示され、『他の接続されているデバイスも同じ処理を行う。』にチェックを入れると接続された端末すべてでアンインストールが実行されます。



4

確認後『次へ』を押すと、アンインストールが実行されます。

選択されたアプリがインストールされていないデバイスは実行されません。

3



4

**⚠ 注意事項**

タブレットの機能に必要なアプリをアンインストールした場合、タブレットが動作しなくなる場合がありますので、実行の際は十分に注意して下さい。

20

データの吸い上げ  
データを吸い上げる前の設定



Tablet admin PROではAndroidで編集したデータを、一括で吸い上げる（ダウンロード）することができます。吸い上げ機能を実行するための設定についてご説明します。

データの吸い上げ設定



1 設定画面で「データ吸い上げ設定」をクリックします。

2 設定を有効にすると、データ吸い上げ設定が可能になります。

有効/無効

吸い上げ設定の有効/無効を設定できます。

履歴管理

保存できるデータの数を設定できます。設定数を超えると古い順に上書きされます。

ダウンロードフォルダ

タブレットから吸い上げたデータの保存場所を指定します。

ファイルパターン

保存したいファイルのパターンを設定します。設定しない場合はすべてのデータを吸い上げます。



3 各項目を設定してください。

ダウンロードフォルダは既存のフォルダを選択してください。

キーボードでの入力はありません。

4

データの容量が大きい場合、同期時間がかかります。また、PCの容量が少ない場合は調整して設定してください。

4 「保存する」ボタンをクリックして完了

21

データの吸い上げ  
データを吸い上げる

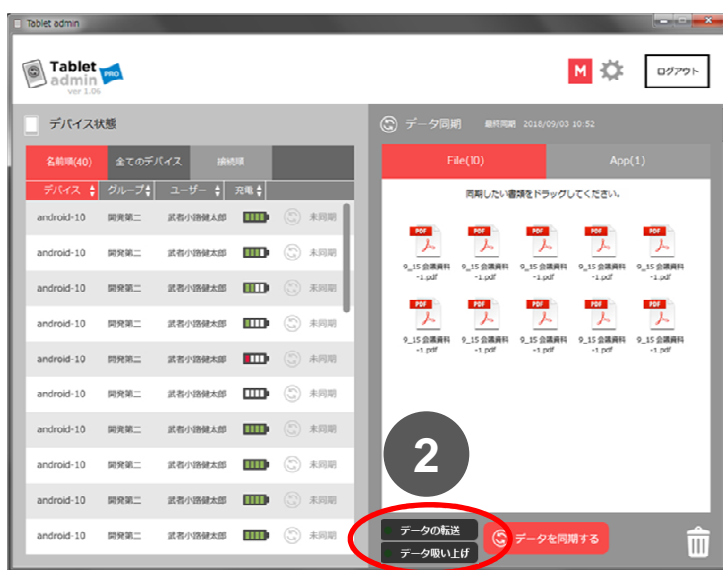


Tablet admin PROではAndroidで編集したデータを、一括で吸い上げる（ダウンロード）することができます。  
以下の手順で行ってください。

- 1 設定画面の「データ吸い上げ設定」で吸い上げ機能を有効にします。
- 2 設定を有効にすると、同期画面に『データの転送』『データ吸い上げ』ボタンが表示されます。  
データ吸い上げを実行する場合は『データ吸い上げ』ボタンをクリックしてください（緑の●ボタン表示）  
また、データ吸い上げとデータの転送を同時に行う場合は両方のボタンをONにします。

- 3 吸い上げのタイミングでデータの転送を行う場合は、同期エリアにデータをドラッグ&ドロップで入れてください。

- 4 全ての準備が整ったら、『データを同期する』ボタンをクリックしてください。



<b>データの転送</b>	接続されているタブレットのデータをPCに吸い上げます。
<b>データ吸い上げ</b>	同期エリアにデータが入っていてもタブレットへは転送されません。

<b>データの転送</b>	接続されているタブレットのデータをPCに吸い上げた後
<b>データ吸い上げ</b>	同期エリアのデータをタブレットに転送します。

<b>データの転送</b>	データ吸い上げはされず、同期エリアのデータをタブレットに転送します。 ⚠️注意
<b>データ吸い上げ</b>	

データの転送ボタンをオフにしている場合でもアプリのインストールは実行されます。

**⚠️ 注意事項**

データ吸い上げをオフにして転送を実行してしまうと、タブレット内のデータは上書きされてしまい元に戻すことはできませんので、十分にご確認の上実行してください。

22

データの吸い上げ  
データの履歴を見る



Tablet admin PROではタブレットから吸い上げたデータの履歴を確認することができます。  
以下の手順で行ってください。

履歴管理で確認しているデータはPC上でも確認・編集できます。



**1** 設定画面の「履歴管理」をクリックします。

**2** 吸い上げたデータが保存日時順に表示されます。  
表示数は、データ吸い上げ設定で設定された数です。  
上限なしを設定した場合は最大100件表示します。

ダウンロードファイル一覧

No	保存日時	開く	削除
1	2018/10/02 15:54:18	開く	削除
2	2018/10/02 15:53:25	開く	削除
3	2018/09/12 14:24:00	開く	削除
4	2018/09/12 14:08:03	開く	削除
5	2018/09/12 14:07:27	開く	削除

**3** 表示したいフォルダの開くボタンをクリックするとファイルを閲覧できます。

吸い上げたデータはデバイスの名称で保存されます。  
デバイスの名称は、登録デバイスの管理 (P37)で変更できます。

**4** 不要なフォルダは削除ボタンをクリックするとPCから削除されます。

履歴管理で削除したデータはPC上から削除されてしまいますので注意してください。

23

デバイスの管理について  
登録デバイスの管理  
(管理ユーザーのみ)



『タブレット・アドミン』では、接続されたデバイスに名前を付けて管理することができます。

- デバイス名
- グループ名
- ユーザー名

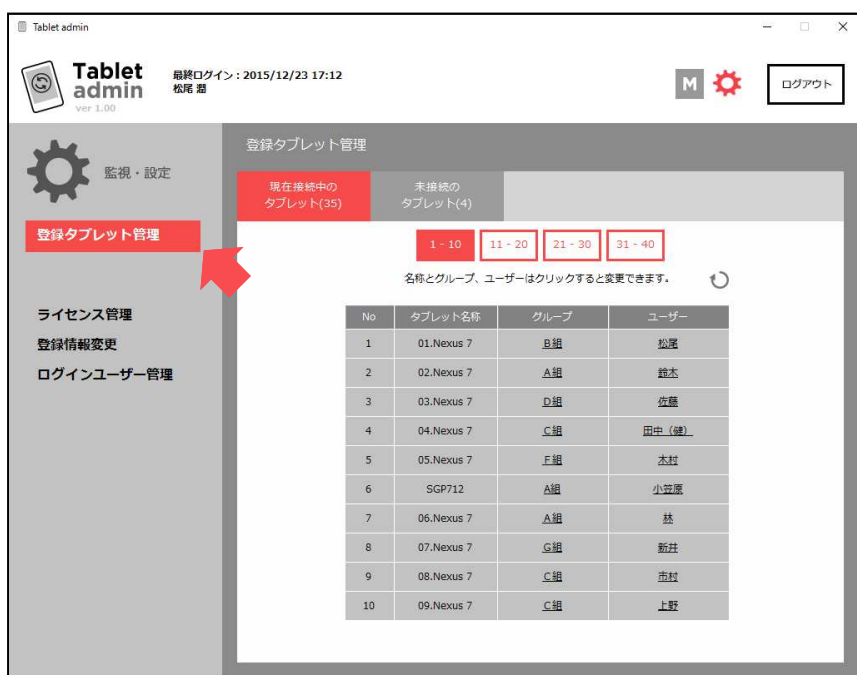
またデバイスごとに表示/非表示を選択できます。必要の無い又は意図しないデバイスが表示した場合は、非表示にするとトップ画面に表示しなくなります。

設定画面に入る



管理ユーザーアカウントで入ると、画面の右上に「歯車」アイコンが表示されます。こちらをクリックします。

登録タブレット管理をクリック



No	タブレット名称	グループ	ユーザー
1	01.Nexus 7	B組	松尾
2	02.Nexus 7	A組	鈴木
3	03.Nexus 7	D組	佐藤
4	04.Nexus 7	C組	田中 (健)
5	05.Nexus 7	F組	木村
6	SGP712	A組	小笠原
7	06.Nexus 7	A組	森
8	07.Nexus 7	G組	新井
9	08.Nexus 7	C組	市村
10	09.Nexus 7	C組	上野

設定画面の左側のメニューから「登録タブレット管理」をクリックしてください。

「現在接続中のタブレット」と「未接続のタブレット」の二つのタブがでできます。

デフォルトでは「現在接続中のタブレット」が表示されます。

### タブレット名を編集する

登録タブレット管理

現在接続中の  
タブレット(35)

未接続の  
タブレット(4)

1 - 10 11 - 20 21 - 30 31 - 40

名称とグループ、ユーザーはクリックすると変更できます。

No	タブレット名称	グループ	ユーザー
1	01.Nexus 7	B組	松屋
2	02.Nexus 7	A組	鈴木
3	03.Nexus 7	D組	佐藤

テキスト部分をクリックすると変更することができます。

変更が完了したら、enterキーを押して確定させてください。

### グループ名を編集する

登録タブレット管理

現在接続中の  
タブレット(35)

未接続の  
タブレット(4)

1 - 10 11 - 20 21 - 30 31 - 40

名称とグループ、ユーザーはクリックすると変更できます。

No	タブレット名称	グループ	ユーザー
1	01.Nexus 7	B組	松屋
2	02.Nexus 7	A組	鈴木
3	03.Nexus 7	D組	佐藤

テキスト部分をクリックすると変更することができます。

変更が完了したら、enterキーを押して確定させてください。

### ユーザー名を編集する

登録タブレット管理

現在接続中の  
タブレット(35)

未接続の  
タブレット(4)

1 - 10 11 - 20 21 - 30 31 - 40

名称とグループ、ユーザーはクリックすると変更できます。

No	タブレット名称	グループ	ユーザー
1	01.Nexus 7	B組	松屋
2	02.Nexus 7	A組	鈴木
3	03.Nexus 7	D組	佐藤

テキスト部分をクリックすると変更することができます。

変更が完了したら、enterキーを押して確定させてください。

## デバイスの表示/非表示設定



『接続中のタブレット』に表示されているデバイスをトップ画面に表示させたくない場合、『非表示』にすることでトップ画面に表示しなくなります。

表示  
↕  
非表示

表示はタップするごとに切り替わります。

## 未接続のタブレットの編集



タブレットが接続されていなくても編集できます。

また、表示されているタブレットで、今後利用予定のないものを登録解除することができます。

再び接続すると再登録されます。

## 情報更新ボタン



この画面を見ている途中でタブレットを接続しても、「情報更新ボタン」を押すまでは更新されません。

接続したものを表示させたい場合は「情報更新ボタン」をクリックしてください。

24

その他

ライセンスの登録  
(管理ユーザーのみ)



『タブレット・アドミンプロ』はライセンスを登録することで、10台のAndroidタブレットを管理することができます。さらに、4ライセンスを登録し、最大40台のAndroidタブレットを管理することもできます。



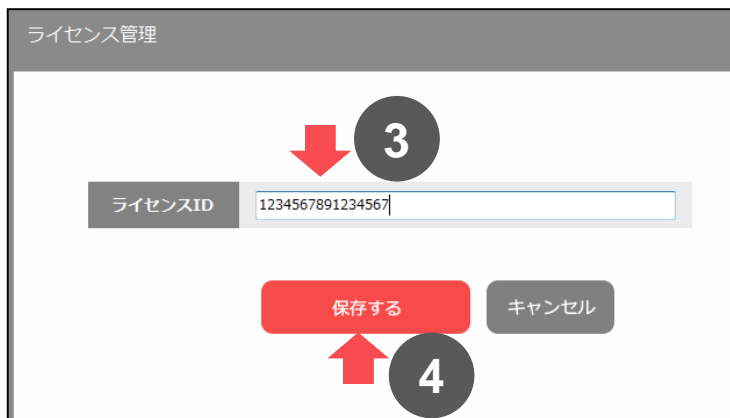
初めてログインした際、試用版、又はご購入いただいたライセンスを追加していただかないとデバイスは表示されません。

ライセンスを追加する



1 設定画面で「ライセンス管理」をクリックします。

2 「追加登録する」ボタンをクリックします。



3 発行されたライセンスIDを入力します。

4 「保存する」ボタンをクリックして完了。



25

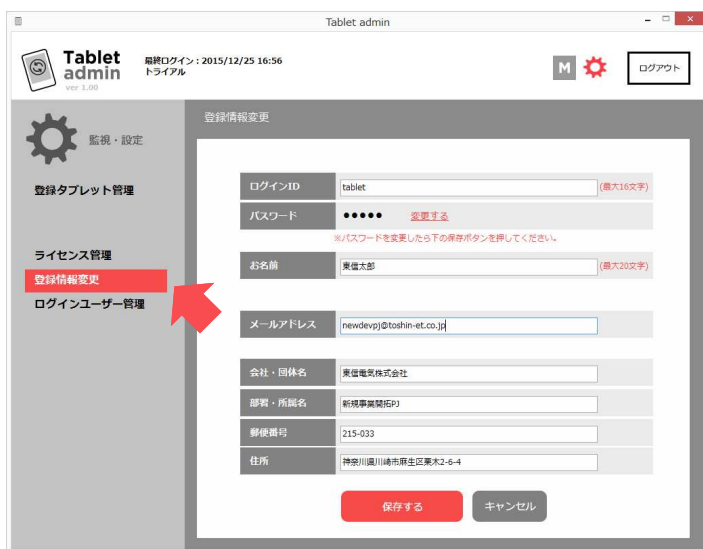
その他

ユーザー情報の編集  
(管理ユーザーのみ)



『タブレット・アドミン』には「マネジメントユーザー」と「管理ユーザー」の二種類あります。管理ユーザーの情報は、「登録情報変更」から編集し、「マネジメントユーザー」の追加と削除は、「ログインユーザー」管理で行います。

管理ユーザーの情報編集



設定画面の左側のメニューから「登録情報変更」をクリックしてください。

ログイン時のID、パスワードから、連絡先までの情報を入力することができます。

**試用版で使用したログインID/パスワードをここで変更してからご利用ください。**

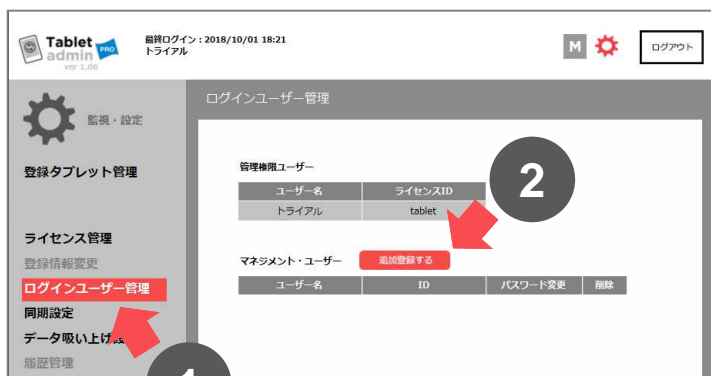
管理ユーザー パスワードの変更



パスワード変更画面では、現在のパスワードを入力したあとに、新しいパスワードを確認のため、2回入力します。

「保存する」ボタンをクリックして完了ください。

## マネジメントユーザーの追加

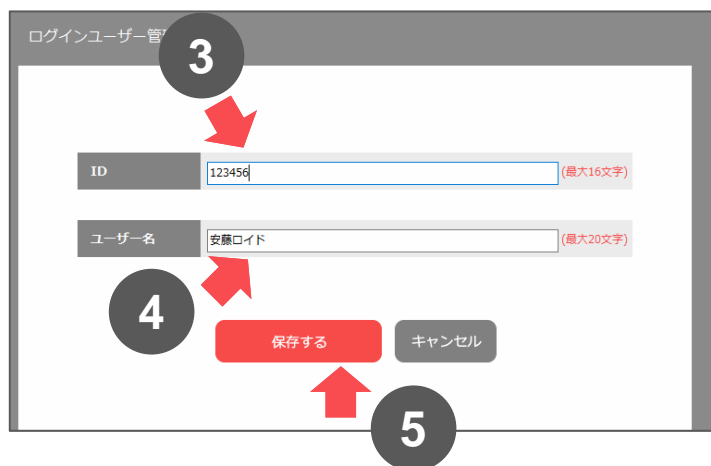


1 設定画面で「ログインユーザー管理」をクリックします

2 「追加登録する」ボタンをクリックします

マネジメントユーザーは最大5名設定することができます。

追加する場合は、こちらから行なってください。



3 ログイン時のIDを入力します

4 ユーザー名を入力します

5 「保存する」をクリックして完了

## マネジメントユーザー パスワード変更



パスワード変更画面では、現在のパスワードを入力したあとに、新しいパスワードを確認のため、2回入力します。

「保存する」ボタンをクリックして完了ください。

※新規登録時の現在パスワードは空欄です。

## マネジメントユーザーの削除

ログインユーザー管理

管理権限ユーザー

ユーザー名	ライセンスID
松尾 潤	tablet

マネジメント・ユーザー [追加登録する](#)

ユーザー名	ID	パスワード変更	削除
安藤ロイド	123456	<a href="#">変更する</a>	<a href="#">削除</a>



### 1 「削除」 ボタンをクリックします

削除ボタンをクリックすると、マネジメントユーザーを削除することができます。

26

その他

お困りのときは？

インストールができない

Dot NET Freamwork4、並びにSQL Server Compact 3.5 SP2 がPCにインストールされていない場合、『タブレット・アドミンプロ』のインストール前にインストールする必要があります。インストールされていない場合は、本アプリケーションの前にインストーラが動きますが、その際にインターネット接続が必要となります。

接続したAndroidタブレットが画面上に表示されない

PCのマイコンピュータを開いて  
ポータブルデバイスの一覧に対象のタブレットが表示されていない

タブレットのドライバ  
がPCにインストール  
されているか？

コントロールパネルのデバイスマネージャーより、対象デバイスに警告マーク(黄色の三角)がついていないか確認してください。該当する場合は P.11を参照してドライバをインストールしてください。

対象デバイスが無効と  
なっていないか？

コントロールパネルのデバイスマネージャーより、対象デバイスに無効マーク(下矢印)がついていないか確認してください。該当する場合は右クリックメニューよりデバイスを有効にしてください。

タブレットの  
転送モードがMTPに  
なっているか？

タブレットの設定から USB 接続を探し、メディアデバイス(MTP)に設定してください。

USBの接続を  
やりなおす

Androidタブレットから一度USBケーブルを抜き、再度接続しなおしてください。

Androidタブレット  
を再起動する

Androidタブレットの電源を一度落とし、再度電源をONにしてから接続してください。**※PCの再起動が必要になる場合もあります。**

一度に多数のタブレット  
を接続しない

Windows7では、一度に多数のタブレットを接続すると認識できません。多数のタブレットを接続したUSBHUBをPCへ接続するとこの状態になります。一度接続をはずし、少しずつ接続し直してください。

### 接続したAndroidタブレットが画面上に表示されない

PC のマイコンピュータに、ホータブルデバイス以外で表示されている

タブレットの  
転送モードがMTPに  
なっているか？

タブレットの設定から USB 接続を探し、  
メディアデバイス(MTP)に設定してください。

タブレットでアプリケー  
ションのインストーラ  
などが動作していないか

タブレットの通知領域でアプリケーションが動作していないか  
確認してください。

PC のマイコンピュータに、ホータブルデバイスで表示されている  
又、以前は画面上に表示されていたが、急に表示されなくなった

Windowsのアップデー  
トをしたらタブレット  
がつながらなくなった

PCを再起動しても変わらない場合は、「プログラムの修復」を  
お試しください。修復がうまくいかない場合は、一度アンイン  
ストール実施後、再インストールをお願いいたします。

【プログラムの修復方法】  
[コントロールパネル]-[プログラムと機能]に表示されるTablet adminの項目を右クリック  
し表示されたメニューより「修復」を実行してください。

### タブレットに同期用のフォルダが作成されない

仮想ストレージに  
作成されていないか？

タブレットの一番優先度の高いストレージへの書き込みが、  
タブレット側の処理によって仮想ストレージに変換される場合  
があります。

### 同期に失敗した場合

画面左側の「デバイス一覧エリア」にAndroidタブレットが表示されているが、同期に失敗する場合

Androidタブレット  
を再起動する

Androidタブレットの電源を一度落とし、再度電源をONにして  
から接続してください。  
※PCの再起動が必要になる場合もあります。

USBの接続を  
やりなおす

Androidタブレットから一度USBケーブルを抜き、再度接続  
しなおしてください。

**※デバイスのOSバージョンをAndroid6.0以上にアップデートすると、接続時のデフォルトが  
充電モードに強制的に切り変わってしまうので接続ごとにMTPモード設定が必要になります。**

**アプリケーションのインストール・アンインストールに失敗する****USBデバックモードが有効になっていない**

タブレットでUSBデバックモードを有効にする必要があります。P.11を参照してUSBデバックモードを有効にしてください。再接続した際もUSBデバック接続許可が表示されることがありますので、接続を許可してください。

**アプリのバージョンが合っていない**

インストールするAPKファイルがタブレットのOSバージョンと合っていない。APKファイルのバージョンが合っているか確認してください。

**同期した際ソフトが「応答なし」になる**

同期を開始すると画面が薄くなり、「応答なし」の表示になる。

**Tablet admin PROを再起動する**

PC内で他のアプリケーションが動作している時にこのような状態が起こることがあります。Tablet admin PROを一度終了し、しばらくたってから再度立ち上げて、同期し直してください

**PCを再起動する**

Tablet admin PROの再起動を行っても状況が変わらない場合はPCの再起動をお願いいたします。ウイルススキャンやOSアップデート等実施している場合は処理が完了してから再起動してください。

**バッテリー充電状態が表示されない****USBデバックモードを有効にする**

タブレットでUSBデバックモードを有効にする必要があります。P.12を参照してUSBデバックモードを有効にしてください。再接続した際もUSBデバック接続許可が表示されることがありますので、接続を許可してください。

**同期ボタンがタスクバーに隠れてしまう****解像度を設定する**

画面解像度を1280×768ドット以上に設定してください。画面解像度の設定によっては、タスクバーが同期ボタンに重なってしまう場合があります。その際はタスクバーを左右に移動することで操作が可能になります。  
※ソフトの隅にカーソルを合わせて画面サイズを縮小できます。

タブレット・アドミンプロ  
Tabletadmin PRO  
取扱説明書  
ver3.00

発行日2019年2月  
発行責任: 東信電気株式会社  
〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木2-6-4

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡無しに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取替えいたします。

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。  
不要になった際は、回収・リサイクルにお出してください。